

東陽病院 鈴木健士 医師

健康への

メッセージ

シリーズ 34

がん 癌のはなし

日本人の死因のトップ！ 自覚症状のない 早期癌

光町のみなさんこんにちは。今月からしばらくは誰でも一番心配している、最も忌み嫌われている病気に

ついてお話ししたいと思います。病気の中で最も有名なものの一つ、「癌」についてお話しします。癌とは、腫瘍と呼ばれる物の一つです。腫瘍とは何かといいますと、生き物の細胞の中で何らかの原因で秩序を乱し、全く自分勝手にどんどん増殖してしまう部分のことです。腫瘍の中で正常な組織に手を伸ばすように侵入していったり、他の臓器にとんでいったりして増殖するものを悪性腫瘍。「癌」と言います。

では、癌はなぜ恐ろしいのでしょうか。日本人の死因でトップを続けている癌の恐ろしさの理由をいくつか挙げてみましょう。まず第一の理由は、進行性であることです。癌はその種類により差はありますが、徐々に増殖していきます。癌細胞の増殖するスピードは、正常な細胞よりはるかに普通

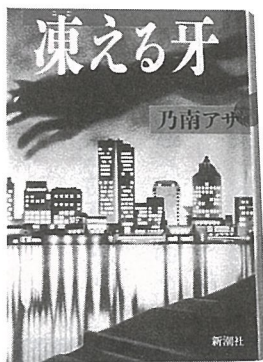


して胃を取ってしまうか、胃を使わなくて栄養がとれば問題ないわけですが、しかし他の臓器にとんでいってしまうと、その臓器を何とかしなければいけません。また、他の部分にとんでいっている可能性もあるわけです。つまりこの段階になると、元の癌を治療するだけでは済まないわけです。ここに癌治療の一番の問題があります。

第三に、癌自体はあまり症状がないことが挙げられると思います。これは意外に思われるかも知れませんが、癌があるというだけで痛みを出すというものは多くはないのです。例えば、早期の胃癌が痛ければ進行癌になる人はそう多くはないはずで、我慢強い人もいるとは思いますが、普通ごく初期は無症状の方がほとんどだと思います。だからこそ早期癌は発見しにくいのです。

です。そして癌が増殖して体の機能が維持出来なくなれば、人は生きていけないわけです。第二に、その増殖していく時に他の臓器にとんでいってしまうことかと思えます。例えば胃癌が出来ても、胃の中だけであれば手術

これだけ書くと怖くてもう読み続けられない方も多いかと思えますので、少しホッとさせる話をしましょう。癌細胞の増殖がはやいといっても、癌がすぐに進行していきわけではありません。多くは数ヶ月または一年単位です。(中にはもっとはやいものもありますが)ですから、一日をあせって治療する必要はないことがほとんどです。あまり悠長でも困りますが、またこれは不治の病ではありません。早期胃癌は95%以上の人は治っているのですから、早合点しないでください。次回からは各臓器に分けて、癌の特徴とその治療について、お話ししたいと思います。



今月のベスト1 第115回直木賞作品

『凍える牙』 乃南アサ / 著

— 凄絶な復讐劇と疾走感あふれる追跡劇 —

深夜のファミリーレストランで突如、男が炎上した。数日後、ベイエリアに無残にも咬み殺された死体が。異様な二つの殺人事件を追う警視庁機動捜査隊刑事・菅道貴子の前に想像を超える野獣が姿を現した。



ほんの

— 町立図書館 —

☎043311

敬老の日(9/15)は開館しますので、ご利用ください。

その他のM・エンテの本
『魔法のカクテル』
『ジム・ボタンと13人の海賊』
『ジム・ボタンの機関車大旅行』
『はてしない物語』

ファンタジーへのお誘い

『モモ』

ミハエル・エンテ作
(小学生上級から)

～時間どろぼうと、ぬすまれた時間を人間にとりかえてくれたふしぎな女の子「モモ」の物語～



0-157
相談受付

・八日市場保健所 ☎721281 月～金曜日 午前8時15分～午後5時15分まで

・食品衛生県民ダイヤル ☎043-221-6000 土・日・休日 午前6時～午後10時まで